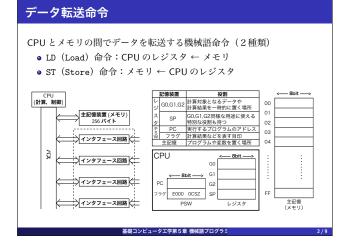
基礎コンピュータ工学 第5章 機械語プログラミング (パート2:転送命令)

https://github.com/tctsigemura/TecTextBook

本スライドの入手:



基礎コンピュータ工学第5章 機械語プログラ



LD(Load)命令(ニーモニックと命令フォーマット)

メモリ (EA) から CPU のレジスタ (GR) ヘデータを転送 (コピー) する. ニーモニック: LD GR,EA

命令フォーマット: 2バイトの長さを持つ.

第1/	ベイト	Mr o and 1
OP	GR XR	第2バイト
00012	GR XR	aaaa aaaa

フィールド: OP, GR, XR, A

GR フィールドの意味と値: GR の 2 ビットで CPU レジスタを指定する.

GR	意味
00_{2}	G0
01_{2}	G1
10_{2}	G2
11_{2}	SP

基礎コンピュータ工学第5章 機械語プログラミ

LD (Load) 命令 (具体的な命令の例)

メモリの3番地からから G1 レジスタヘデータを転送 (コピー) する.

ニーモニック: LD G1,03H

命令フォーマット: G1 と 03H を反映する.

第1	バイト	Mr. O N. d. I
OP	GR XR	第2バイト
00012	$01_2 \ 00_2$	0000 00112

メモリに格納した状態: HALT 命令やデータも格納している.

	/ /	0 10/11/10
番地	命令	
00_{16}	14 ₁₆	LD G1,03H
01_{16}	0316	
02_{16}	<i>FF</i> ₁₆	HALT
03_{16}	12 ₁₆	何かデータ

基礎コンピュータ工学第5章 機械語プログラミ

LD (Load) 命令(少し長い例)

プログラムの例: データを GO, G1 にロードする.

•		•		
番地	機械語	ラベル	7	モニック
00_{16}	$10_{16} \ 05_{16}$		LD	G0,05H
02_{16}	$14_{16} 06_{16}$		LD	G1,06H
04_{16}	FF ₁₆		HALT	

メモリに格納した状態: 何かデータも準備する必要がある.

の中国	りの必安ルα
機械語	意味
10_{16}	LD G0,05H
	LD G1,06H
FF_{16}	HALT
12_{16}	データ!!
34_{16}	データ!!
	機械語 10_{16} 05_{16} 14_{16} 06_{16} FF_{16} 12_{16}

基礎コンピュータ工学第5章 機械語プログラミ

LD (Load) 命令 (フローチャートの描き方)

LD 命令のフローチャート: [と] を忘れないように!



LD 命令のフローチャート例: START と END を追加



基礎コンピュータ工学第5章 機械語プログラミ

ST (Store) 命令 (ニーモニックと命令フォーマット)

CPU のレジスタからメモリヘデータを転送 (コピー) する. ニーモニック: ST GR,EA

命令フォーマット: 2バイトの長さを持つ.

第1バイト OP GR XR 第2バイト 0010₂ GR XR aaaa aaaa

ST 命令のフローチャート: [と] を忘れないように!

 $[EA] \leftarrow GR$

基礎コンピュータ工学第5章 機械語プログラミ

ST (Store) 命令 (プログラム例)

プログラムの例: 05H 番地のデータを 06H 番地にコピーする.

番地	機械語	ラベル	ニーモニック	
00	10 05		LD	GO,05H
02	20 06		ST	G0,06H
04	FF		HALT	

番地と機械語はいつも 16 進数で書く (小さく 16 と書く必要なし).

フローチャート: 上のプログラムのフローチャートを描いてみる.

基礎コンピュータ工学第5章 機械語プログラミ

演習

次の手順を守って演習を行う.

- 1. フローチャートを描いて考えをまとめる.
- 2. ニーモニック (オペレーション, オペランド) に変換する.
- 3. 番地 (アドレス) を決める.
- 4. 機械語を決める.
- 5. TeC に打ち込み実行して結果を確認する.



基礎コンピュータ工学第5章 機械語プログラミ 9/9